

令和3年度学校評価分析

1 外部評価について

- (1) ポイントが特に上昇しているのは次の3項目である。6「生徒が生き生きと学校生活を送るよう努めている」(+0.4 ポイント)、2「生徒が充実した学校生活を送ることができるよう努めている」(+0.2 ポイント)、7「保護者の相談に対して誠実に対応するよう努めている」(+0.2 ポイント)、8「地域や施設の人材を積極的に活用するよう努めている」(+0.2 ポイント)
- (2) ポイントが特に下降しているのは次の1項目である。4「自ら学ぶ姿勢を生徒にはぐくむために、適切な課題を与え、家庭学習の充実に努めている」(-0.3 ポイント)

保護者など学校関係者は、生徒が生き生きと、充実した学校生活を送っているように感じている。また、教員も保護者の相談にも誠実に応えているととらえていると感じている。

一方で、家庭での学習には、満足しておらず、充実を求めているようである。

2 学校評価について

- (1) 特徴的な上昇評価は次の2項目である。3「情報を共有しながら、学年団・生徒指導部を中心に組織的に生徒指導を行っている」(+0.3 ポイント)、7「生徒が互いの考えを尊重し合える人間関係作りができるよう指導に努めている」(+0.2 ポイント)。
- (2) 下位評価は次の2項目である。14「学校だより・学級だよりを通して、学校教育方針や教育活動についての情報を保護者に提供している。」(2.9)、4「入学時から卒業までを見通した組織的・計画的進路指導を行っている。」(3.0)。

教職員は組織的な生徒指導に努め、良好な人間関係づくりができてしていると評価している。

一方で、情報提供、組織的・計画的進路指導を課題としてとらえている。

3 まとめ

今後とも教育活動の充実と保護者等との誠実な対応を心がけるとともに、本校のICT環境を最大限活用して、適切な内容・方法・時期を考えながら、効果的な学習活動を図っていきたい。

また、組織的な対応によって生徒の望ましい人間関係作りを継続し、適切な情報提供はもちろん生徒が見通しをもてる計画的な進路指導に努めたい。

分析に用いた資料

資料1 令和3年度 小樽双葉高等学校 学校評価 アンケート（外部評価）

資料2 学校関係者評価（同窓会、父母の会等）

資料3 令和3年度 小樽双葉高等学校 学校評価（教職員）

資料4 令和3年度 教員評価 アンケート

外部評価に用いた評価項目

1. 学校は、生徒が基本的な生活習慣を身に付けることができるよう指導に努めていますが十分でしょうか。
2. 学校は、生徒が充実した学校生活を送ることができるよう努めていますが、十分でしょうか。
3. 教員は、生徒をよく理解し、真剣に対応するよう努めていますが、十分でしょうか。
4. 教員は、自ら学ぶ姿勢を生徒にはぐくむために、適切な課題を与え、家庭学習の充実に努めていますが、十分でしょうか。
5. 教員は、生徒が生き生きと授業に取り組み、授業に集中できるよう指導の充実に努めていますが、十分でしょうか。
6. 学校は、生徒が生き生きと学校生活を送るよう努めていますが、十分でしょうか。
7. 学校は、保護者の相談に対して誠実に対応するよう努めていますが、十分でしょうか。
8. 学校は、教育活動の充実のため、地域や施設の人材を積極的に活用するよう努めていますが、十分でしょうか。
9. 学校は、進路に関する情報を分かりやすく伝えるよう努めていますが、十分でしょうか。
10. 学校は、生徒の健全育成のために家庭や地域、関係機関との連携を図るよう努めていますが、十分でしょうか。

学校評価（教職員）に用いた評価項目

1. 教職員が学校の教育目標の趣旨を理解している。
2. 学校の教育目標を踏まえて、校内分掌や学年等の重点目標を設定している。
3. 情報を共有しながら、学年団・生徒指導部を中心に組織的に生徒指導を行っている。
4. 不登校やいじめなどに対して早期発見にこころがけ対応している。
5. 入学時から卒業時までを見通した組織的・計画的進路指導を行っている。
6. 生徒理解のため、教育相談の充実を図っている。
7. 教職員は、生徒が互いの考えを尊重し合える人間関係作りができるよう指導に努めている。
8. 研修テーマを設定し、全校的な研修を行っている。
9. 研究授業・公開授業を実施し指導力向上に向け組織的に取り組んでいる。
10. 必要時には学年間や各分掌等の連携を円滑に行っている。
11. 各種委員会が、それぞれの校務分掌と連携しながら役割を果たしている。
12. 施設や設備の安全点検に努めている。
13. 教職員と事務室の連携・調整が適切であり、訪問者や電話への対応が円滑に行われている。
14. 学校だより・学級だよりを通して、学校の教育方針や教育活動についての情報を保護者に提供している。
15. 日ごろの教育活動を充実させるため、積極的に外部の人材活用や関係機関との連携に努めている。